

# 週間のおたより

2014.1.17

No.38

1月		保育に関する事	体育	Aのへや	絵本	その他
20日	月	✳️ロザリオ作り (てれじあA・まりあA)			貸出日	“しらみ”ができました。お子様の頭をみてください。
21日	火		A			
22日	水	安全対策不審者防犯訓練 10時～ <b>制服登園</b>		3		卒園写真が、2月5日に変更になります。
23日	木	✳️ロザリオ作り (くららA・よはねA) <b>Aぐみ延長保育</b> <降園時間> B・C・D→13:00 A →14:45			貸出日	
24日	金	✳️ロザリオ作り (お休みだった子) <b>Aぐみ延長保育</b> <降園時間> B・C・D→13:00 A →14:45 <b>お弁当の日</b>				

## 『カトリック』

『カトリック教会』という名称をよく見聞きすることがあると思います。もともとはギリシャ語の「katolikos」という言葉からカトリック教会の公用語であるラテン語に発音をそのままに「Catholicus」として使われました。日本で私たちがカトリックという表現は英語の「Catholic」に由来します。

さて、「カトリック」の意味は「普遍的」という意味で、キリスト教の立場として「どこでも」「いつでも」変らない真理を指します。学校教育においてもそのことが基本となっています。社会が変化しても「ぶれない」に立脚した教育を大切にしているのです。

## お知らせとお願い

- \*23日に予定していました**卒園写真が2月5日(水)**に変更になります。宜しくお願い致します。
- \***園児バス**について 朝とても冷えこみ大変ですが、バスが遅れていますのでバスの時刻通りにお待ち下さい。ご協力宜しくお願い致します。
- \*就労のアンケートを出されていない方は月曜日までに提出をお願い致します。
- \*名前の書き換えのされてない制帽の忘れ物があります。お心当たりの方は職員室に宜しくお願い致します。

～どうして十字架にかけられたイエスさまが壁にかけてあるのですか?とB組の女の子が職員室に来ました。「こどものせかい」に似た様な記事があったので掲載いたしました。

教会では十字架のしるしをととても大切にします。十字架にかけられたイエスさまが、わたしたちに大事なことを教えて下さったからです。わたしたちは、ときどきわがままをして、お友だちにおもちゃをかしてあげなかったり、お菓子をわけてあげなかったりしますね。でもイエスさまはいつでも、ちいさい人やこまっている人を助けて、自分のがまんをさしました。そして「わたしががまんしますから、みんなのわがままをゆるしてください」と神さまにお願いして下さったのです。ですから、十字架の前で「イエスさま、ありがとう。わたしもわがままをしないで、みんなとなかよくします」とおいのりしましょうね。

S r.景山あき子

## ◎中山小学校に行きました。



1年生の授業を参観してから、自分たちも国語の授業を受けました。先生の質問に手を挙げて前に出て大きな声で「私は、〇〇と思います。」と発表した幼稚園生に学校の先生、1年生のお兄さん、お姉さんも驚いていました。とてもいい経験になりました。

## ロザリオの宝箱

「母の遺品の中にね、古びたお菓子のカンがあったの。フタを開けてみたら、ざくざくと金銀のお宝ならぬロザリオがたくさん詰まっていたね」そう言ってMさんは、深いため息をつきました。Mさんのお母様は昨年、百三歳の長寿を全うされたのでした。「高価な物なんて一つもないのよ。ごく普通のロザリオばかり・・・母は、夫の出帳、子どもの修学旅行の無事を祈り、病気の知人友人のため、悩みに耳を傾けながら、かたときもロザリオを離さなかったの。」家族への最期の言葉は“よかね、毎日の祈りを忘れんとよ。ロザリオなんべん唱えても、金はかからん。お恵みがあるばかりや”



一人ひとりロザリオを祝福してもらいました。